

## 摩耶山・神室山

毎日新聞旅行

22・23日

夜行バスの集合場所へ行く  
と、まずヒマラヤのスリヤピー  
クの時と一緒にあった K2 ベ  
ースキャンプ経験者で小型高  
性能クライマーバアサマの Y  
ダさんからこんばんわと言わ  
れた。続いて遠くのほうから  
“高橋さん”という元 JR 中央  
線運転手の S ノさんの声がか  
かった。その他にも見たこと  
のある顔はいくつかあったが名  
前は知らない。

今回のツアーリーダーは前  
回に続いてこの道では新米の  
宮代さん。東北のガイドは、こ  
の日が 33 歳の誕生日という長  
身・足長・小顔の五十嵐さんで  
ある。

### 摩耶山 (1020m)

300 名山の一つである。関西  
の六甲山にも摩耶山というの

があるが、こちらは山形県である。険峻な山容は修験者が好んでこの山で鍛えたものであ  
ろうということを思わせる。それでこんな山名が付いたものと思われるが、山名の由来は  
不明である。



弁財天滝



六地藏

弁財天滝まではだらだらした道であったが、ここを過ぎると一気に傾斜を増して、しばらくの間は急傾斜の登りを強いられた。神社や六地藏などもあってそれなりに由緒ある山なのであろうが、ネット情報では山登りのことばかりで、山の有難味を伝えるものはなかった。

#### 神室山(1365m)

この山は 200 名山に数えられている。

朝 4 時 30 分からバスはスタート、5 時くらいには歩き始めであった。歩き始めこそ曇り空であったが、3 時間も歩くと雨模様になり、結局この日は山を下りるまで雨であった。頂上付近にはシャクナゲをはじめ、ウツギ・イワカガミ・シラネアオイ・ハクサンチドリ・ニッコウキスゲ・キヌガサソウなどたくさんの高山植物もあったが、雨による寒さのため山頂の休憩さえ写真を撮る時間だけということで、ただ上っただけという山行になってしまった。3 時半に朝飯を食ったが、昼食は山を降りてから温泉につくまでのバスの中の 2 時過ぎからであった。



毎日新聞旅行はなぜ摩耶山と神室山を一つのツアーにパックしたのか疑問であった。東北にはたくさんの山があるので、他に組み合わせようはいっぱいあるのに。